

★被災地等を支援する【JOSOたすけあい基金】は注文番号500253にて毎週受け付けています。ご協力よろしくお願い致します。
★関東子ども健康調査支援基金【寄付】 注文番号:500252 1口1000円～ にて毎週受け付けています。ご協力よろしくお願い致します。
★東海第二原発差止訴訟基金【寄付】 注文番号:500251 1口500円にて毎週受け付けていますご協力お願い致します。
★JOSO脱プラ基金は注文番号:500254 1口500円にて毎週受け付けていますご協力お願い致します。

COOP-JOSO News Letter

2021年9月5回号 発行:常総生協広報G



2021年度活動テーマ「笑顔で育む免疫力」

久しぶりに回収します／スラムに暮らす子どもたちの自立を支援する 衣類・毛布・バッグなどの回収のお知らせ

みなさまから寄せられた古着は、JFSA（NPO法人 日本ファイバーリサイクル連帯協議会）にお渡します。回収した古着類は、国内で販売されJFSAの活動資金となる分と、パキスタンの子どものための学校運営の資金に充てるために現地に送られ販売される分に分けられます。昨年は新型コロナウイルスの影響で、現地の学校は休校し、医療体制への不安や子ども達の生活にも大きな影響が出ている状況でした。今年の状況についてJFSAから報告がありましたので、お伝えします。

●アル・カイルアカデミーのカレッジの1階に医療センターが開かれています

昨年より準備していた医療センターの運営が始まっています。学校の生徒だけでなく近隣の住民も無料で受診でき、手術も行なわれています。プライマリーヘルスケアを目的としていて、早期に受診することで重症化を防ぎます。特に女性たちのための相談窓口として、妊娠や出産についての知識を伝えているそうです。アル・カイルアカデミーは、スラム地域の教育活動を30年以上続けてきて、地域の人々と学校の信頼関係を積み上げてきました。校長のムザヒル氏は、教育とともに生徒や親の健康が大事だと言います。医療センターが、スラムに暮らす人々の生活を支える場として信頼され、活用されることを期待しています。

●8月31日から全学年の授業が再開されました

新型コロナの感染の拡大で、アル・カイルアカデミーの授業も昨年よりたびたび中断されてきました。曜日で登校日を分け、休み時間もずらすなど工夫をしていましたが、7月の初旬からは政府の命令で、9年生と10年生、カレッジのみで授業が行われていました。その後8月31日に、クラスの生徒の数を50%にすることを条件に、政府から再開が許可されたそうです。再開後の様子はまた報告をうけてからお伝えいたします。



できるだけ支援をしたいと考えています。ご協力をお願い致します。

※この社会活動は、古着を集めるだけではなく、回収した古着の分別のボランティアや、パキスタンへ輸送するためのコンテナ積み込み作業までかわるところまでが一連の支援となりますが、分別・積み込みボランティアは、コロナウイルスの対応により呼びかけを自粛しております。収束後には引き続き組合員の皆様に呼びかけてまいりますので、その際はぜひご参加をお願いします。

○受付期間

2020年9月20日（月）～11月19日（金）

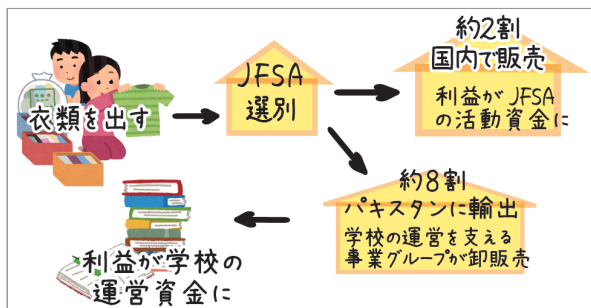
○梱包方法

- ・ シーツなどの大きい布で包むか、ゴミ袋などのビニール袋（二重にして）や紙袋、大きめのバッグなどに入れ、ヒモで十文字に縛ってください。段ボール箱は使わないで下さい（保管場所の問題があります）。
- ・ 包装は簡単をお願いします。

○回収方法

1) 供給便での回収

- a) あまりにも大きい量（衣装ケース1つ分位の量）の場合は事前に生協へご連絡下さい。配達中に持っていけない場合は別便を立てて回収していくように致します。



2) 生協本部（守谷）、戸頭店、城山ステーションに持参する。

- a) 生協本部、戸頭店→月～土の10:00～18:00でお預かりします。
b) 城山ステーション→金曜日限定で10:00～13:00でお預かりします。

3) JFSAに送付する。※送付の場合は下記へ（JFSAへ直接のお持ち込みは、新型コロナウイルス感染予防のため、現在は中止としています）

a) 送付先

- i) 〒277-0813 千葉県柏市大室176-1 TEL: 04-7110-0984
ii) NPO法人JFSA東葛センター・常総生協 係

b) 問い合わせ先

- i) 千葉市中央区都町3-14-10 TEL・Fax: 043-234-1206 (9時～19時 木曜定休)
メール: jfsa@f3.dion.ne.jp ホームページ: <https://jfsa.jpn.org>
※郵便、宅配便でお送りください(配達時間の指定は必要ありません)。JFSAまでの送料はご負担ください。



JFSAに寄せられた衣類などはすべてリユース販売しています。

目的になかった活用をするために、受付品目は以下の条件に合うものに限ります。どうぞご理解ください。

・洗濯済のもの(クリーニングしたものはハンガーとビニールを外してください)

・しみ、汚れ、破れ、毛玉、縮みがないもの

×以下の物は集めていません 特にご注意をお願いします ×

女性スカート・女性キュロット、女性スーツ、女性トレーナー、女性フリース、マット類、柔道着、制服、作業着、大人用スキーズボン、布団、枕、ランドセル、水着

●以下のものは新品のみ

品名	備考/注意事項	品名	備考/注意事項
新品女性下着	ブラジャー・ガードル・ボディスーツの3点は中古可	新品靴下(大人用・子ども用)	中古不可、ストッキング不可
新品男性下着	半袖・ランニング・ブリーフ・トランクス4点は中古可	新品毛糸、レース糸	1玉から可 ×使いかけは不可 ×
新品パジャマ	未開封のもの、中古不可	新品枕カバー	中古不可
		新品エプロン	中古不可

●以下のものは中古可

*特に男性物衣類が不足しています。ご協力をお願いいたします

品名	備考/注意事項	品名	備考/注意事項
寝具類		タオル	バスタオル、フェイスタオル、ミニタオル 名入りのタオルも可 サイズ問わず 新品・中古は袋を分けてください
シーツ	×敷きパッド、ベッドパッド不可 ×	ハンカチ	新品・中古は袋を分けてください
タオルケット		テーブルクロス	テーブルを覆えるサイズ
掛敷布団カバー		カーテン	レースカーテンも可
大人用衣類(男性・女性)		生地・服地	2m以上・反物可
シャツ・ブラウス	★男性用は種類問わず可 (長袖・半袖・ノースリーブ)	スカーフ・ストール	×マフラー不可 ×
Tシャツ・ポロシャツ	★女性用は長袖・七分袖のみ可 (半袖不可)	帽子	子ども用可、×麦わら不可 ×
ワイシャツ		靴	新品同様のみ、子ども用も可 ×ロングブーツと上履き不可 ×
カットソー		大人用手袋	新品同様のみ
男性用トレーナー・フリース	×女性用トレーナー・フリースは不可 ×	大人用革製ベルト	新品同様のみ
ジャンパー・コート	季節問わず ダウンジャケット、毛皮、革ジャンも可	バッグ類	カビ・汚れに注意 リュックも可 ×ランドセル不可 ×
ジャケット		財布、ポーチ	カビ・汚れに注意
ジャージ	上下セットも可	ネクタイ	
セーター	季節問わず(夏物も可、カーディガン・ベストも可)	男児夏服	サイズ問わず 記名可
ワンピース	季節問わず	女児夏服	新生児～120cmまで 記名可
長ズボン	新品同様のみ ×男性用スラックス(スーツの替えズボン)は不可 × ×女性用7分丈5分丈は不可 ×	冬服	新生児～120cmまで 記名可
ジーンズ	女性用は新品同様のみ ×女性用7分丈5分丈は不可 ×	下着類	布おむつ、オムツカバー、トレーニングパンツも可
男性用スーツ	上下セットのみ、ネーム刺繍可 ×女性用スーツは不可 ×	甚平	上下セット 記名可
男性用短パン	×女性用短パンは不可 ×		
女性用スパッツ	×男性用スパッツは不可 ×		

- ・緊急の場合→被災支援などで衣類等が必要だと判断したときはアル・カール事業グループと相談し、一部を使うことも考えます。どうぞご理解ください。
- ・グループ、会社などで回収にご協力いただく場合は事前にJFSA(043-234-1206 木曜休)にご相談ください。

◆JFSAセンターへの直接のお持ち込みをご希望の方◆

予約制にてお受けしています

*予約申込み受け付けは9/20より可 1回につき3袋まで(ゴミ袋45Lサイズ)

◎申し込み先

○TEL: 043-234-1206(9時～19時 木曜休)

○メール: jfsa@f3.dion.ne.jp

○WEB: JFSAホームページ内「毛布・衣類・バッグなどの回収」ページよりお進みください。

※ご予約のない方のお持ち込み受け付けておりません。

●切手や金券類も集めています

- ・未使用切手 ・未使用郵便ハガキ(書き損じ、年賀状、往復はがきも可)
- ・未使用カード類(クオカード、テレホンカードなど)
- ・金券類(ビール券、商品券など)

生協の組合員さんから、「供給している職員はワクチン接種してほしい」という声が挙がっていると聞きます。確かに、精神的に接種している事の安心感はあると思います。

ワクチンの効果でわかっていることは、発症率を下げ、重症化を防ぐことで、デルタ株においては感染力も高く、ワクチン接種したからと言って、感染しないわけではありません。むしろ無症状者が感染を広げる可能性が高くなっています。

[NewsLetter2021051](#)にて掲載した天笠さんをお呼びしての新型コロナワクチン学習会で問題提起がありました。その内容は、臨床試験が接種と同時に進められている点や、複雑な免疫システムへの介入による人体への影響など、徐々に解明されてきている点もありつつ、長期的な影響に関しては未だ不明な点が多い新種のワクチンです。**新型コロナウイルスワクチンの接種率が49%を超えてきた一方で、長短期的な副反応への不安、身体的理由で接種が出来ない方などもあります。**その一方で「様子を見たい」「接種したくない」という方もいます。社会的にもワクチン接種は決して強制ではありません。それに関わらず、受けていない人に対して、**差別的な扱いをされるなど、社会的な問題になっています。**しかし、日本政府はワクチン接種済なら宣言下でも、県をまたぐ事をOKとする行動制限を緩和する方針を2021年10月に打ち出す報道も出ています。なおさら、ワクチン接種が義務ではないとしても、差別化が生じやすい方針が出されようとしています。ワクチン接種は努力義務であって、強制ではありません。

常総生協としては、多くの情報から判断し、個々のワクチン接種への考え方を尊重し、職員には以下の様に方針を出して促しています。

2021年7月16日

生協職員 新型コロナワクチン接種方針について

常総生活協同組合
専務理事（代表理事） 伊藤博久

新型コロナウイルスの感染拡大防止の一環として、希望する職員の速やかワクチン接種、および副反応が発生した際のサポートを目的とした以下の対応方針を決定しましたのでお知らせいたします。

■ ワクチン接種について

- 常総生協の業務として外勤、外からの業者の出入りがある中で、通常業務中でも感染リスクはあるということを前提に接種に関して以下の方針としていきます。
- ワクチン接種に関してはインフルエンザワクチン同様、各自の要望・判断にお任せします。生協からの義務付けはしません。
- ワクチン接種の有無に関しての差別的な対応、職場環境にしないように全職員に呼びかけをしていきます。

■ 接種に関する対応方針

- 希望者が速やかにワクチンを接種出来るよう、可能な限り業務の調整に協力する。そのため、接種する場合はまずは意向を部署長に申し出て、スケジュール打ち合わせをしてください。
 - 事業所の都合上、なるべく業務の支障のない日程で接種をお願いします。
- 副反応が生じた場合、申請制で利用できる「コロナワクチン接種特別休暇」を設け、最大2日分利用できるものとします。
- 2回目の接種に対しても同様に、最大2日分の特別休暇を利用可能とします。
- ワクチン接種を受けた場合は、接種したことを事業所にて管理する為、総務・経理Gに申し出をお願いします。

■ 対象

全職員（正職員、契約職員、パート職員）

※本方針は、ワクチン状況、感染状況、濃厚接触者定義の変更等に合わせ、変更の可能性があります。

組合員の皆様には、ご理解とご協力をお願いするとともに、互いの感染リスクを避けるためにも、今一度、非対面での供給対応を、お願い致します。

理事会よもやま通信

常総生協はみんなの「ほしい！食べたい！知りたい！」を応援します

発行 常総生活協同組合理事会
TEL0297-48-4911
FAX0297-45-6675

大豆プロジェクト「除草の予定が…」～どんぐりていより～

大豆プロジェクト、どんぐりていの第二弾は、9/4（土）に

除草作業を行う予定でした。8月後半から続く国の緊急事態宣言によって、常総生協では組合員活動を休止しています。

そのため、担当理事の三人が播種後の大豆畑の様子を見せていただきました。

当日は小雨がばらつく天気だったにもかかわらず、碧々とした大豆畑が目に見え込んできました。5cm間隔で播種した大豆の発芽の良さと、鳩などの鳥や虫に食われることなく育ったため、かなり密な状態でしたが、茎もしっかりとしている上、葉の色も濃く、背丈も50cmは超えていました。不思議なことに、同じ種類、同じ大豆であるにもかかわらず、白色と紫色の花が付いていました。倉持さんいわく、播種したタイミング（時期、天候）がとても良かったのだそうです。また、間引きせず、

このままで見守る事にしたのですが、雑草が生えるスペースがないため除草の手間が省けているそうです。多少、大豆より飛び出ている雑草を抜く程度で済むとのこと。大豆畑をしばしばと眺め、いのちが育まれている様子に癒やされつつ、10月には実（枝豆）がなり、茶色くなるまで待ち、皆さんと一緒に収穫する日が、とても楽しみです。



～どんぐりていの金ごま～

どんぐりていの「金ごま」をご存じでしょうか。

まだ碧さが残るうちに、刈り取ったあと、葉を全部取り除き、10本ほどにまとめて、

ごまが落ちないように、ハウスの中に美しく整列していました。

この後、金ごまを取り出し、2回ほどふるいにかけ、

ゴミを取り除き、さらに、2回も水洗いし、黒い物は

ピンセットで取り除いてから、私たちの元に届きます。



これほどの手間がかかるので、国産のごまが減っているのも納得がいきます。美味しくいただくには、使う度にフライパンで「煎りごま」にすること。ワンポイントとしては、10gぐらいで煎ることと、続けて煎るときはフライパンを冷ましてから、新たに煎り始めること。一度にたくさん煎りたいところですが、ムラができてしまいます。また、温度が変わること、出来具合や美味しさが変わってくるそうです。そして、粒のままより「すりごま」にしたほうが、栄養の吸収が良くなります。

【金ごま】は産地を選ばしく、美味しく安全な物を食べて欲しい!!という、どんぐりていの想いがあるからこそ、【金ごま】が育ち、いただく事ができると、実感しました。まもなく、お届けできるそうですので、手間を惜しまず、香ばしい香りを楽しみに、煎って、すって味わいたいと思います。（増本）



常総生協が好きだー

『理事会よもやま通信』へのご意見・ご感想は、OCR用紙の「意見・要望・連絡欄」、ネット注文の方は「ご意見のページ」にご記入をお願いいたします。